

## 日本現代中国学会第 59 回全国学術大会のご案内

会員各位

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の要領にて、神戸大学において今年度の全国学術大会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

中華人民共和国の建国 60 年の節目に当たる今大会では、孫中山記念会との共催により、17 日（土）午後、「国際シンポジウム：中華人民共和国の 60 年—中国はなにを成し遂げ、どこに向かおうとしているのか—」を開催し、中国から著名なお二人の学者を招聘します。また、18 日午前には、ホットイシューである少数民族問題を取り上げる特別分科会、農民工へのアンケート調査に基づく分科会 1、歴史の中での民意と権力の問題を論じる分科会 2 を同時並行して開催いたします。さらに 18 日午後には、若手を中心とした自由論題報告を 6 会場で実施いたします。

秋は神戸がもっとも美しい季節です。天候に恵まれれば、神戸大学百年記念館から大阪湾が一望できます。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

### 記

日 時 2009 年 10 月 17 日（土）・18 日（日）  
会 場 神戸大学百年記念館、六甲台キャンパス本館  
交 通 阪急六甲、JR 六甲道より神戸市バス 36 系統鶴甲団地行きにて、  
神大文理農学部前下車（神戸大学百年記念館）、神大正門前下車（六  
甲台キャンパス本館）。詳細は神戸大学のホームページでご確認ください。  
資料代 1000 円

神戸大学実行委員会

委員長 加藤弘之

委員 石原享一、王 柯、濱田麻矢、緒形 康

神戸市灘区六甲台町 2-1

神戸大学大学院経済学研究科

電話&FAX 078-803-6841

## プログラム

10月17日(土)

会場：神戸大学百年記念館

9:30～ 理事会受付

10:00～12:00 理事会(百年記念館会議室A)

12:00～13:00 昼食

[11:30～12:30]シンポジウム事前打ち合わせ会(百年記念館会議室B)

12:30～ シンポジウム受付

13:00～17:30 国際シンポジウム

会場：百年記念館大ホール

共通テーマ

中華人民共和国の60年—中国はなにを成し遂げ、どこに向かっているのか—

13:00～15:00 基調講演

長井 暁(ジャーナリスト)「映像で見る中華人民共和国60年」

秦 暉(清華大学)「南アフリカから見た中国—「低人権優勢」下の“経済的奇跡”」

季 衛東(上海交通大学)「政治改革“軟着陸”のための制度設計と中国憲政の前景」

15:00～15:30 Coffee break

15:30～17:30 パネルディスカッション

座長：国分良成(慶應義塾大学)

パネル参加者：秦 暉(清華大学)、季 衛東(上海交通大学)、村田雄二郎(東京大学)、唐 亮(早稲田大学)、陳 來幸(兵庫県立大学)

18:00～20:00 懇親会

会場：六甲台キャンパス・アカデミア館2Fさくら

10月18日(日)

会場：六甲台キャンパス・本館

9:00～ 受付

9:30～12:30 午前の部：分科会

特別分科会

会場：230教室

テーマ：「民族国家」と「天下国家」の間—中国の民族問題と民族政策

趣旨説明 王 柯(神戸大学)

基調講演 横山宏章(北九州市立大学)「中国民族政策の史的展開—「大家庭」としての「中華民族」論について—」

報告1：大西 広（京都大学）「民族矛盾の背景としての様々な経済矛盾について」

報告2：曾 士才（法政大学）「現代中国に生きる少数民族のアイデンティティと民族文化のゆくえ」

報告3：松本ますみ（敬和学園大学）「見知らぬ民を「知る」ことと「仲間」と考えることー『良友』画報に見る西北少数民族の表象ー」

コメント 吉田豊子（京都産業大学）、総合司会：王 柯（神戸大学）

#### 分科会1（経済・社会）

会場：324教室

テーマ：浙江省温州市の農民工に対するアンケート調査とその分析

解題：阿古智子（早稲田大学）「調査の目的・手法及び研究の概要」

報告1：張 旭梅（東京大学・院）「農民工の都市融合に対する一考察ー温州市農民工の事例を通してー」

報告2：小原江里香（津田塾大学国際関係研究所研究員） 都市「インフォーマル・セクター」の就業構造ー温州市出稼ぎ労働者のデータ分析からー」

報告3：嶋 亜弥子（大東文化大学・院）「農民工の就業意識と技能形成」

コメント・総合司会：巖 善平（桃山学院大学）

#### 分科会2（歴史・法律）

会場：320教室

テーマ：中国社会における『民意』と権力

問題提起：三品英憲（和歌山大学）「**中国共産党の支配の正当性と『民意』**」

報告1：笹川裕史（埼玉大学）「1949年革命前夜における『民意』のゆくえ」

報告2：石塚 迅（山梨大学）「民主政と社会主義憲法」

コメント：中村元哉（南山大学）、総合司会：小野寺史郎（京都大学）

12:30~13:30 昼食

13:30~14:00 総会

会場：230教室

14:00~16:30 午後の部：自由論題

会場：経済学部本館教室

自由論題A（歴史1） 座長：菊池一隆（愛知学院大）

会場：230教室

A-1 平賀 匡（上智大学・院）「国民政府の抗日傾斜と汪兆銘ー蔣汪合作から分離へー」

A-2 馮 青（スタンフォード大学フーバー研究所客員研究員）「蒋介石と日中戦争期の和平交渉ー『蒋介石日記』を手がかりにー」

A-3 上野稔弘（東北大学東北アジア研究センター）「蒋介石にとっての辺疆民族問題」

コメント：柴田哲雄（愛知学院大学）、田中 剛（神戸大学研究員）

**自由論題B（歴史2） 座長：西村成雄（放送大学） 会場：324教室**

B-1 野口 武（愛知大学・院）「光緒新政期直隸省の農政改革—楠原正三の招聘を中心に—」

B-2 村田省一（神戸大学・学術推進研究員）「1930年代前半における上海越界築路地域の回収問題について—インフラ問題を中心に—」

B-3 内田知行（大東文化大学）「重慶国民政府統治下の民衆像」

コメント：川井悟（プール学院大学）、巖善平（桃山学院大学）

**自由論題C（経済） 座長：石原享一（神戸大学） 会場：320教室**

C-1 藤 翔宇（大阪市立大学・院）「中国環境ビジネスや日中環境協力の実態—江蘇省環境保護ハイテクパークの事例を通じての考察—」

C-2 北川秀樹（龍谷大学）「中国の地方政府における環境法政策の執行」

C-3 金 紅実（京都大学・院）「中国環境行財政システムの発展と特徴」

コメント：高屋和子（立命館大学）、松崎征弘（日中経済協会）

**自由論題D（政治経済） 座長：上原一慶（大阪商業大学） 会場：212教室**

D-1 杜崎群傑（中央大学・院）「中国人民政治協商会議共同綱領の再検討」

D-2 リンチン（東京外国語・院）「1950年代における中国共産党の内モンゴルに対する経済的統合政策」

D-3 高橋 満（帝京大学）「中国経済論の方法論的検討」

コメント：金野 純（学習院女子大学）、金沢孝彰（和歌山大学）

**自由論題E（社会） 座長：日野みどり（金城学院大学） 会場：210教室**

E-1 磯部美里（名古屋大学・院）「出産をめぐる「身体」と権力—西双版纳・タイ族の出産介助者の事例から—」

E-2 西本志乃（在中国日本国大使館専門調査員）「中国のインターネット世論が社会に与える影響の一考察」

コメント：小浜正子（日本大学）、宇野和夫（早稲田大学）

**自由論題F（文学） 座長：濱田麻矢（神戸大学） 会場：208教室**

F-1 楊 暁文（名古屋大学）「中国における『源氏物語』全訳の成立に関する一考察—豊子愷、銭稻孫、周作人のかかわりを中心に—」

F-2 金スノグ（早稲田大学非常勤講師）「建国期丁玲の評論」

F-3 新谷秀明（西南学院大学）「王安憶の小説に見る家政婦」

コメント：松浦恒雄（大阪市立大学）、宇野木洋（立命館大学）

16:30 閉会

## 事務局からの注意事項

1. 基調講演の報告ペーパー全文（中文）を読むためには、パスワードが必要です。パスワードは郵送される全国大会プログラムに掲載されています。パスワードの取り扱いにはご注意ください。
2. 一日目（17日）と二日目（18日）の会場が離れていますので、ご注意ください（徒歩で移動する場合には、5分から10分ほどかかります）。一日目（神戸大学百年記念館）には神戸市バス36系統鶴甲団地行きにて文理農学部前で下車、二日目（経済学部本館）には同系統のバス神大正門前で下車が便利です。一日目の懇親会会場は、経済学部本館のある六甲台キャンパスです。懇親会にご参加される方は、係の者が誘導いたしますので、指示に従って移動ください。
3. 二日目は日曜日ですので、生協など大学の施設は利用できません。また、会場近くには食堂、レストランは一切ありませんので、弁当を事前に注文されるかご持参ください。一日目は午後からの開会ですので、弁当の準備はいたしません（理事会およびシンポジウム出席者は除く）。なお、土曜日は会場近くの生協、コンビニが営業しており、昼食をとることができます。
4. 例年、会場で徴収していました学会費は、事務負担軽減のため、今年度は徴収いたしません。郵送される大会案内に同封されている振り込み用紙にて、振り込みをしてください。また、懇親会費（定職者5000円、院生3000円）、資料代（1000円）、二日目の弁当代（1000円）も、振り込み用紙にて事前にお支払いください。ご協力に感謝申し上げます。
5. 宿泊施設につきましては、神戸三宮近辺に多数のホテルがございます。事務局では特別のご案内をいたしませんので、ご自身で適宜ご予約ください。
6. 二日目のお弁当を注文された方は、休憩室（323教室、319教室）でお受け取りください。弁当は、休憩室または教室にて適宜おとりください。
7. 当日、神戸大学の教員、スタッフは神戸大学の黄色い印をつけています。ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく声をかけてください。